

令和4年度 西紋地区ホタテガイ採苗情報(No.1)

令和4年4月15日

網走西部地区水産技術普及指導所

4月11日に雄武海域、15日に紋別海域で行った浮遊幼生調査の結果をお知らせします。

130 μ を主体とした ホタテガイ幼生 を確認

◎浮遊幼生調査結果(表1)

各海域のホタテガイ幼生の出現状況は下記のとおりです (免疫染色法による)。

4/11【雄武】	水深 20m	130 以下~150 μ m	25.5 個/トッ
	水深 25m	130 以下~150 μ m	7.8 個/トッ
4/15【紋別】	水深 20m	130 以下~170, 190 μ m	107.5 個/トッ

表1 浮遊幼生調査結果

		雄武(20m)		雄武(25m)		紋別(20m)	
		4月11日				4月15日	
		殻長	個数	個/トッ	個数	個/トッ	個数
ホ タ テ ガ イ	130以下	17	12.0	4	2.8	61	43.1
	140-	13	9.2	3	2.1	46	32.5
	150-	6	4.2	4	2.8	28	19.8
	160-					14	9.9
	170-					2	1.4
	180-						
	190-					1	0.7
	200-						
	計	36	25.5	11	7.8	152	107.5
その他二枚貝		394	278.7	460	325.4	1,086	768.2

◎環境調査結果(表2)

表2 環境調査結果

【水温・塩分 (2頁参照)】

雄武海域は、水温 5.2~5.5°C、塩分 33psu 台でした。

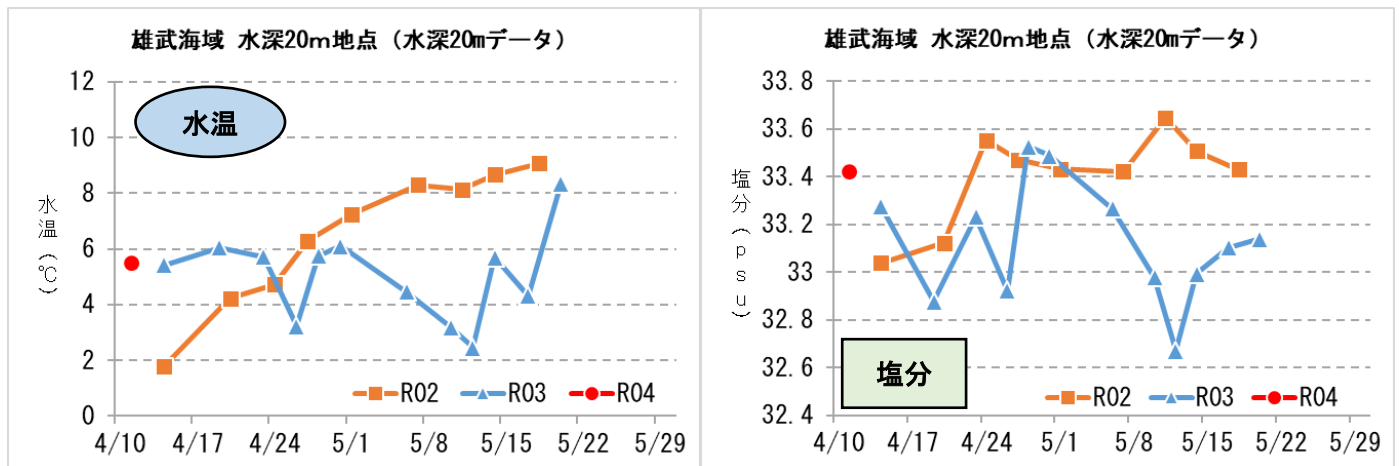
紋別海域は、水温 4.3~5.9°C でした(水深 50m地点ユビキタスブイのデータ)。

深度 m	雄武(4/11)				紋別(4/15)	
	20m		25m		ユビキタスブイ	
	水温°C	塩分psu	水温°C	塩分psu	深度 m	水温°C
0	5.2	32.32	5.3	32.44	1m	5.9
5	5.4	33.07	5.4	33.07	10m	5.3
10	5.4	33.15	5.4	33.13	30m	4.9
15	5.5	33.28	5.5	33.33	50m	4.3
20	5.5	33.42	5.5	33.42		
25	---	---	5.5	33.44		

【サンプル海水】

2海域とも植物プランクトンが多く、濁りがありました。

◎各海域の水温および塩分の推移



◎他地区の情報

・成熟度調査

4/11	羽幌 (2年貝)	生殖腺指数	21.3	
4/12	石狩 (2年貝)	〃	22.2	産卵は個体差が大きい
	小樽 (2年貝)	〃	19.6	一部で産卵が始まった模様
4/13	増毛 (3年貝)	〃	23.3	産卵は概ねピークを過ぎる
	臼谷 (3年貝)	〃	19.5	産卵は概ねピークを過ぎる

・浮遊幼生調査

4/12	増毛	ホタテガイの出現なし
	臼谷	ホタテガイの出現なし
4/15	厚田	140~200 μ (4.6個/ト _ン)
	浜益	160~170 μ (13.4個/ト _ン)

◎今後の調査予定(浮遊幼生調査) 4/18: 雄武地区